

令和6年度備中県民局提案型事業

備中地域 みらいづくり支援事業



©岡山県「ももっち」と「うらっち」

1

令和6年度岡山県備中県民局提案型事業

備中地域みらいづくり支援事業

募集期間

令和5年
11/1(水)～
12/11(月)必着

提案募集

補助額

採択1回目
上限200万円
(補助率10/10以内)
採択2回目
上限100万円
(補助率2/3以内)

笠岡満干拓地のコスモス畑/岡山県観光連盟提供

2

【目的・狙い】

- ・NPOなどが地域の諸課題の解決に向けて行う公益性の高い事業を支援する
- ・行政の持つ組織力、県民への信頼性、情報力等と、**NPO等の持つ専門性、柔軟性、機動力等を活用**

3

【募集テーマ】

- ・令和6年度は14テーマを設定
- ・毎年、SDGsやDXなどの社会情勢の変化、県の施策等を踏まえて見直し
- ・テーマ1～13は県民局各部所へ照会して決定
- ・1～13に該当しないものでも、事業の趣旨に沿うもので効果的であると特に認められる事業については、応募可能



©岡山県「ももっち」

4

【募集テーマ】

- 1 地域防災活動の推進
- 2 子どもと若者が健やかに育つ社会づくりの推進
- 3 備中地域の魅力・伝統文化の発信
- 4 産業・観光の振興
- 5 中山間地域・離島の振興
- 6 クールチョイス！みんなで減らそう食品ロス
- 7 未来に向かってみんなの暮らしを支える税！
- 8 子育て家庭が地域で安心して暮らせる社会の推進
- 9 障害のある人の就労を通じた所得向上
- 10 みんなで取り組む儲かる農業
- 11 目指せ日本一！地域ぐるみで和牛振興
- 12 地域で取り組む鳥獣害対策
- 13 私たちのくらしと土木
- 14 その他



©岡山県「ももっち」5

【応募資格】

NPO等のうち、岡山県内に事務所を有する又は県民局管内に活動場所を有する団体で、次の要件を全て満たす団体（個人は対象外）

1. 県民局管内で事業を実施できる
2. 事業の遂行に必要な組織・人員を有し、事業が適正に行える
3. 組織の運営に関する規則（規約、会則等。これに準ずるものでも可）がある
4. 予算・決算を適正に行っている
5. 1年以上継続して活動し、決算書や活動報告書などが提出できる
6. 宗教活動や政治活動を主たる目的とせず、また、特定の公職者や政党を推薦、支持、反対することを目的とした団体でない
7. 暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有していない
8. 県税等、県徴収金の滞納がない

【応募制限】

- ・応募は1団体1事業
- ・同一事業の採択は2回(2年目)まで

※制度改正に伴う経過措置規定あり

7

【事業条件】

「募集テーマ」に沿ったものであり、次の条件の全てを満たすこと

1. 公益的、社会貢献的事业で、社会的課題の解決が図られる
2. 地域住民のニーズが認められ、実施により地域住民の満足度が高まる
3. 広く備中地域に効果を及ぼす
特定の地域を対象とする事業については、先進性、先駆性が認められ、他の地域への波及が期待できる
4. 予算見積が適正で、必要最小限の経費になっている
5. 令和6年度の単年度事業である
6. 次の事業に該当しないこと
 - ・営利目的の事業、特定の個人又は団体のみが利益を受ける事業
 - ・施設等の建設及び整備を目的とする事業
 - ・岡山県の他の事業により補助又は助成を受けている(受ける計画のある)事業
 - ・国、他の地方公共団体又は他団体から補助又は助成を受ける計画のある事業で、その補助等が受けられなかった場合、事業の執行ができなくなる事業

8

【補助率等】※補助金として交付

- ・採択1回目(1年目)の事業
補助率10分の10以内
補助上限額1件につき200万円
- ・採択2回目(2年目)の事業
補助率3分の2以内
補助上限額1件につき100万円

※制度改正に伴う経過措置規定あり

9

【補助対象経費】

- ・提案された事業を実施するために**直接必要な経費**について、提出された事業計画書や収支予算書等により**事業ごとに補助対象経費を判断し、補助金を交付**

※補助対象外経費

- ・土地や建物、建物付属設備、構築物等の取得に要する経費
- ・備品購入費(パソコン、タブレット、プリンターなど)
- ・光熱水費や家賃などの団体の管理運営費
- ・団体の役員、職員に対する人件費
- ・外部講師等のお茶・弁当代を除く食糧費
- ・その他、補助することが適当でないと認められる経費

10

【審査・選考等】

審査・選考は、学識経験者、NPO関係者などで構成する「備中地域みらいづくり支援事業審査委員会」が行います。

審査項目

公益性・必要性	効果
先進性	経済性
広域性	体制
計画性	継続性

11

【令和5年度の採択状況】

○応募件数 14事業

○一次審査通過 11事業

○二次審査採択 7事業

※うち1件は事業を取り下げたため、6事業を実施

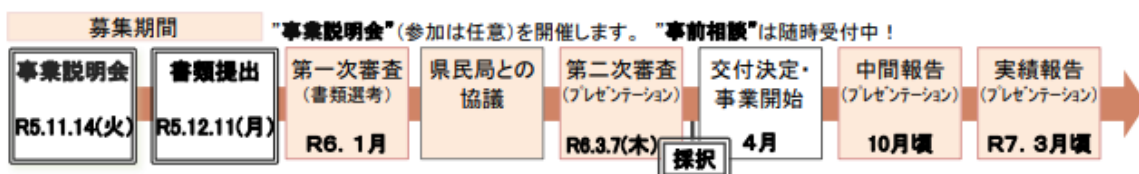
12

【事業の流れ】



©岡山県「ももっち」と「うらっち」

- ・チラシや募集要項は、**県民局ホームページ**にも掲載
チラシにあるQRコードからアクセス可能



13

【事業評価】

- ・事業の成果・効果を測定・評価するための**事業参加者に対するアンケート調査の実施(必須)**
(アンケート内容)
参加者の感想、意識の変容など
- ・中間報告会及び実績報告会での、**アンケート結果に基づく成果報告**

14

【提出書類】

- ・応募申請書
- ・団体の概要書
- ・事業計画書
- ・日程計画表
- ・収支予算書
- ・誓約書
- ・団体の定款、規約、会則等
- ・事業実施の組織体制図
- ・役員及び会員名簿
- ・前年度活動報告書
- ・前年度収支決算書
- ・その他の参考資料(パンフレット等)

15

様式 1

令和 6 年度 備中地域みらいづくり支援事業応募申請書

令和 5 年 月 日

岡山県備中県民局長 殿

申請者	団体名	(ふりがな)
	団体住所	〒
	代表者職・氏名	・ (ふりがな)
	職・氏名	・ (ふりがな)
	住所 (団体住所と異なる場合)	〒
	電話番号	
	F A X E-mail	
事業名		
事業目的・概要 ※100字程度で簡潔に記載 (具体的な内容は事業計画書へ記載すること)		<p style="color: red;">*事業要件について、該当するものにチェック</p> <input type="checkbox"/> 広く備中地域に効果が及ぶ取組である。 <input type="checkbox"/> 特定の地域を対象とするが、先進性・先駆的な取組であり、他地域への波及が期待できる取組である。

※事務担当者の電話番号は、日中連絡がとれる番号(携帯可)を記載してください。

応募申請書 上段

16

■提出書類

下記表にチェックの上、提出してください。

番号	書類内容	チェック欄	備考
1	応募申請書 【様式1】	<input type="checkbox"/>	本表
2	団体の概要書 【様式2】	<input type="checkbox"/>	
3	事業計画書 【様式3-1】	<input type="checkbox"/>	詳細・具体的に記載
4	日程計画表 【様式3-2】	<input type="checkbox"/>	
5	収支予算書 【様式4】	<input type="checkbox"/>	
6	誓約書 【様式5】	<input type="checkbox"/>	任意団体は個人用、その他は法人用
7	団体の定款、規約、会則等	<input type="checkbox"/>	任意様式
8	事業実施の組織体制図	<input type="checkbox"/>	任意様式・記入例参照
9	役員及び会員名簿	<input type="checkbox"/>	任意様式
10	前年度活動報告書	<input type="checkbox"/>	任意様式・令和4年度
11	前年度収支決算書	<input type="checkbox"/>	任意様式・令和4年度
12	その他参考資料(パンフレット等)	<input type="checkbox"/>	提出は任意

※募集期間内に全ての書類の提出がない場合は、「審査対象外」となります。

■応募資格

下記表の申告欄にチェックしてください。

番号	応募資格	申告欄
1	県税等、県徴収金の滞納がない	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
2	宗教活動や政治活動を主たる目的とせず、また、特定の公職者や政党を推薦、支持、反対することを目的とした団体でないこと	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
3	暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有していない	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

応募申請書 下段

17

様式2

団体の概要書

①団体名	ふりがな
②団体の所在地	〒
③代表者職・氏名	ふりがな
④設立年月 (活動開始年月)	年 月 (活動開始: 年 月)
⑤団体の目的	

団体の概要書 上段

18

⑥ 主な活動実績	
⑦ 構成員数	人(うち主として団体の運営に携わる者 人)
⑧ Webサイトの有無	<p>*該当するものにチェックし、有の場合はURLを記入</p> <input type="checkbox"/> 有 URL () <input type="checkbox"/> 無

<記入上の注意事項>

- 1 法人格がある場合は、「①団体名」欄に、その種類を明記してください。

団体の概要書 下段

19

様式3-1

事業計画書

① 団体名	
② 事業名	
③ テーマ区分	番号:
④ 補助回数	<p>*同一事業における補助回数(年数)について、いずれかにチェック</p> <input type="checkbox"/> 1回目 <input type="checkbox"/> 2回目 (経過措置)
⑤ 現状及び課題	
⑥ 事業目的	
⑦ 事業内容	<p>*債中県民局補助対象事業について、位置づけ(狙い)、概要、受益者(対象者)、実施地域、実施方法などを記載すること</p>
	<p>*天災地変、感染症等で事業が実施できない場合の対応</p>

事業計画書 1/3

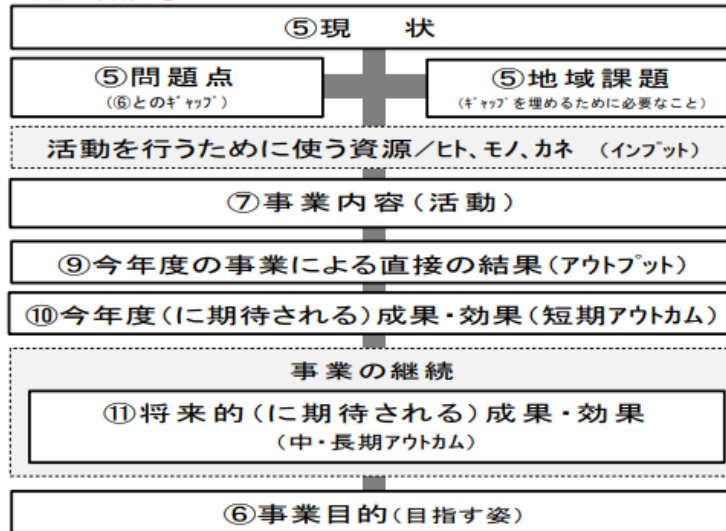
20

⑧事業の条件及び アピールポイント	先進性、先駆性、独創性		
	備中地域への波及効果		
	その他、団体の持つ専門性やノウハウ等		
⑨今年度の事業による 直接の結果 (アウトプット)及び その評価指標・ 評価方法 ※事業が複数の場 合は、事業ごとに分 けて記載			
	評価指標	評価方法	目標

- 12 -

⑩今年度に 期待される成果 ・効果(短期アウ トカム)及びその評 価指標・評価方 法 ※事業が複数の場 合は、事業ごとに分 けて記載	事業参加者		
	評価指標	評価方法	目標
	事業実施団体		
	評価指標	評価方法	目標
	備中地域		
	評価指標	評価方法	目標
⑪将来的に 期待される成果 ・効果 (中・長期アウトカ ム) ※事業が複数の場 合は、事業ごとに分 けて記載	事業参加者		
	事業実施団体		
	備中地域		
⑫事業継続化に 向けた取組及び 事業展開の 予定 (資金確保の 見直し等)			

【記入する項目の関係図】



【⑦・⑨～⑪の記入例】

※【⑦事業内容】を「防災講習会の開催」とした場合

【⑦事業内容】

○防災講習会の開催
 目的：講習会で災害時の行動を考え体験してみることで、防災知識の向上や防災への関心を深める。
 対象者：備中地域住民
 実施地域：〇〇市内
 第1回 避難計画作成
 第2回 非常食、防災グッズ
 第3回 避難所生活体験

【⑨今年度の事業による直接の結果（アウトプット）】

※開催する防災講習会の回数、参加人数、具体的な内容等を記入

	内容	参加予定人数
第1回	避難計画作成	40人
第2回	非常食、防災グッズ	40人
第3回	避難所生活体験	40人

評価指標	評価方法	目標
開催回数の達成度	計画に対する割合	100%
参加人数の達成度	定員に対する割合	100%

【⑩今年度に期待される成果・効果（短期アウトカム）及びその評価指標・評価方法】

募集参加者

(1) 講習修了者の防災知識が向上することで、(2) 災害に対する関心を高め、(3) 災害時を想定して防災グッズを備えるなど、できることから取り組むようになる。

(1) 講習修了者の防災知識が向上

評価指標	評価方法	目標
防災知識習得率	講習会参加者への確認テスト	80点以上とる人を80%

(2) 災害に対する関心を持つ

(3) 災害時を想定して防災グッズを備えるなど、できることから取り組むようになる。

評価指標	評価方法	目標
講習参加による意識変化	講習会参加者へ意識変化についてのアンケート	・「防災への関心が深まった」の回答率80% ・「防災グッズを備えようと思った」の回答率80%

募集実施団体

講習会の開催準備のため、(4) 常に最新の防災知識について情報収集するようになり、より効果的な防災講習会が開催できるようになる。

評価指標	評価方法	目標
講習会やシンポジウムへの参加回数	目標に対する集議回数	3回

募集中域

(5) 講習会の開催を通して、地域の防災知識・意識が深まり、備中地域全体の防災力が向上が期待される。

※ 講習会で使用するテキストがメディアで取り上げられることで、テキストを地域の防災研修で使用することを希望する人など、テキスト配布希望者からの依頼がくることを想定する。

評価指標	評価方法	目標
講習会テキストの配布件数	講習会テキストの配布実績	10件

【⑪恒久的に期待される成果・効果（中・長期アウトカム）】

募集参加者

身を守るための行動ができる人や地域の防災リーダーとなる人が増加することで、地域の防災力が向上する。

募集実施団体
より深い防災知識や活動経験を活かして、防災に取り組みたい人の支援ができるようになる。

募集中域
地域に災害時に行動できる人が増えることにより、備中地域全体の防災力の強化が期待できる。

様式3-2

日程計画表

年月	事業内容	場所	規模等

【様式4の記入例】

収 支 予 算 書

(単位:円)

1 収入の部			
項目	予算額	内訳(預算等)	備考
補助金	400,000	国中地域おこしづくり支援事業補助金	
入場料	150,000	お弁当代 300人×500円=150,000円	
参加料	12,000	ワークショップ 20人×6回×100円=12,000円	
自己資金	6,000	会費からの繰り入れ、ワークショップ菓子代	
合 計	664,000		収入の合計額と支出の合計額は一致させること
2 支出の部			
項目	予算額	内訳(預算等)	備考
①シンポジウム			
講師謝金	50,000	〇〇大学教授 50,000円×1人×1回=50,000円	
パネリスト謝金	40,000	NPO代表・会社役員 10,000円×4人×1回=40,000円	
講師旅費	50,000	東京・航空機(宿泊費・旅費支給) 50,000円×1人×1回=50,000円	
パネリスト旅費	20,000	県内バス・定額1人(乗車) 1,000円×3人×1回=3,000円 県内バス・定額1人×1回=17,000円	
食糧費(弁当)	5,000	講師等・税込 1,000円×5人×1回=5,000円	
賃借料(会場)	100,000	〇〇市文化会館2F-4予定 100,000円×1回=100,000円	
＃(機材)	25,000	機材一式(液晶プロジェクター・音響等) 25,000円	
通信運搬費	15,000	チラシ郵送料(ゆうパック等) 2,000円×5部=10,000円	
消耗品費	30,000	A4用紙(資料作成用)・シタ角2冊有封筒 30,000円	
外注(チラシ)	40,000	業務用シタ角封筒・B5-3冊×300枚 40,000円×1回=40,000円	
＃(印刷)	55,000	当日のシタ角厚紙4頁B5-3冊 55,000円×1回=55,000円	
＃(看板)	20,000	B5厚紙両面及び両面裏・入口看板 20,000円×1回=20,000円	
②ワークショップ			
講師謝金	40,000	NPO法人〇〇職員(各地区別回・講師別の2回) 10,000円×1人×4回=40,000円	
講師旅費	4,000	県内バス(乗車) 1,000円×1人×4回=4,000円	
賃借料(会場)	12,000	〇〇市〇〇区及び〇〇地区公民館 2,000円×6回=12,000円	
消耗品費	40,000	A4用紙(行程作成用)・シタ角厚紙4頁B5-3冊 40,000円	
通信運搬費	20,000	チラシ・ワークショップ郵送料(ゆうパック等) 4,000円×5部=20,000円	
別添別算計(a)	566,000		
菓子・ペーパー・印刷料	18,000	ワークショップ用に提供	
別添別算計(b)	58,000	お弁当代等に飲食品(消耗品)配布	
合 計 (a+b)	664,000		

収支予算書

1 地域防災活動の推進

地域住民が災害発生時に迅速かつ適切に対応できるようにするために、平常時から取り組むべき事業の企画・運営

【例】

- 「楽しさ」を盛り込んだ防災教育や地域活動の実施
- 長期にわたる避難所生活を快適に過ごすための取組
- 災害時要援護者の避難を促す仕組みづくりとその実践



(令和5年度 岡山県中核民間団体の協賛事業)

「老いと防災」演劇ワークショップ

《2023年度・後期》要配慮者専ら

超高齢社会や防災の課題に、「演劇」という切り口で挑む。年齢や演劇経験は不問で、だれでも気軽に参加できる内容です。

※60歳からでも参加OK

■日時：

日	月	日	時間	会場
①	12月7日	(木)	18:00~20:00	ぶどうの家BRANCH
②	1月11日	(木)	18:00~20:00	ぶどうの家BRANCH
③	1月25日	(木)	18:00~20:00	ぶどうの家BRANCH
④	2月11日	(木)	18:00~20:00	ぶどうの家BRANCH
⑤	2月12日	(月祝)	10:00~12:00	マービーふれあいセンター

■会場：ぶどうの家 BRANCH (※要配慮者専用 197)
マービーふれあいセンター さつきホール (※観覧席40-1)

▶▶▶ 要配慮者発表会を行います ◀◀◀
2024/2/12(月) 13:30~15:30 (観覧費 500円)
会場：マービーふれあいセンター さつきホール

■申込み・問合せ：ぶどうの家 BRANCH (※要配慮者専用・休館)
〒 氏名、住所、TEL (携帯)、メールアドレスを明記
MAIL: budo.care@gmail.com
TEL: 086-647-6255 FAX: 086-647-6256

■講師：菅原直樹 (すがわらなおき) さん

劇作家、演出家、俳優、介護福祉士、認知症ケアに演劇的手法を応用した「老いと防災」ワークショップを全国各地で実施。特定非営利活動法人演出・脚本など、多方面で活躍。「老いと防災」OikakeSHI 主宰。

「認知症や防災について、演じることで、自分ごととして考える。理解を深めていく……、よくなるとは思っていないが。」

「「老いと防災」に参加するも、100人集れば1000「無縁」が、あって、一つとして同じものはおんじやから、おもしろい。これら「演劇」による事業を行うなら、ある意味、みんな、「役者」じゃなくても、いっしょにやろう、って。」

「認知症」とかけて「防災」と解く
そのなかに「老いと防災」が大事

■ワークショップ参加無料

テーマ1 R5年度事業 演劇手法を用いた要配慮者の避難行動支援ワークショップ
特定非営利活動法人ぶどうの家わたぼうし

2 子どもと若者が健やかに育つ社会づくりの推進

子どもと若者が健やかに育つ社会づくりを推進するために効果的な事業の企画・運営

【例】

- 子どもや若者がふれあう居場所づくり、子どもや若者の地域に対する愛着心を育む取組



テーマ2 R5年度事業 学校と社会をつなぐ協力のプラットフォーム
特定非営利活動法人だっぴ

3 備中地域の魅力・伝統文化の発信

備中地域の個性ある文化や伝統的町並み等を活かして、地域の振興を図る事業の企画・運営

【例】

- 伝統的な芸能や工芸等の備中地域の文化を次世代へ継承・再生する取組
- 備中地域を舞台として、「文化で地域を結ぶ」ことが期待される取組
- 備中の各地域を巡り、伝統的文化やアートを体験するプログラムの構築・運用



「古典芸能はじめての一步!参加者募集」
能楽体験してみませんか?

①倉敷会場 7/18(日)13:30~15:30
 つくば片山家 (倉敷市華高727)

②早島会場 7/25(日)13:30~15:30
 いかしの舎 (郡部早島町早島1466)

定員 各回15名 (先着順) 対象 能楽を体験したい方 (小学生未満
 参加費 ※1000円 (高校生以下無料) /小学生以下は保護者1名の同伴
 もちもの ※白足袋または白ソックス
※申込・お問い合わせ先は、各会場にてご確認ください。

お申込み・お問合せ
 電話 080-3107-5759 (通話料)
 メール project.katayama@gmail.com
 またはホームページ専用フォームから



主催 NPO法人つくば片山家プロジェクト
 共催 片山・清藤中継委員会
 後援 片山・清藤中継委員会、倉敷市観光委員会、早島町観光委員会、
 倉敷市文化振興委員会

テーマ3 R4年度事業 備中地域の伝統芸能を通じた地域活動～「本物の能楽」に触れて地域における
 伝統芸能・伝統文化を再発見しよう～
 特定非営利活動法人つくば片山家プロジェクト

4 産業・観光の振興

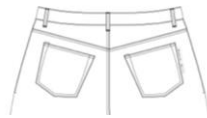
備中地域の強みを活かした産業競争力の強化や雇用の確保等、産業の振興に効果的な事業の企画・運営

【例】

- 労働者の知識や技能を高めるための研修・訓練
- 着地型観光や産業観光のスポットやルートの開発及びそれらを定着させるための事業
- 地域資源を活用した商品開発や販路拡大などの地域の産業振興につながる取組



再
日
本
製
Remade in Japan



テーマ4 R4年度事業 Circular Cotton Project
land down under

35

5 中山間地域・離島の振興

多様な主体と中山間地域・離島がつながりを築き、地域の活力を維持するための取組の推進、仕組みづくり

【例】

- 都市住民との交流を通じた人的支援の仕組みの構築・運用
- 買い物や移動支援、見守り等、日常生活の不安解消に向けた取組
- 住居(お試し住宅、農泊)や農村文化(祭り)の体験活動、農林業の作業体験(草刈り、袋かけ、定植、間伐等)などを通して農の魅力を発信し、担い手を確保・育成する取組

36

6 クールチョイス！みんなで減らそう 食品ロス

食品ロスを削減させるために行う、クールで賢い「買い方・使い方・食べ方」等を普及啓発する事業の企画・運営

【例】

- 普及啓発講座(エコクッキング講座)・講演会の実施
- 普及啓発に活用する資材(パネル・ゲーム・DVD・エコレシピ集・店頭POP広告等)の開発
- 地域の飲食店での食べきり持ち帰り運動

37

7 未来に向かってみんなの暮らしを支える税！

快適で安全な社会生活を営めるように、「税金」への理解を深め、「税金」の大切さを周知して納税意識を高める事業の企画・運営

【例】

- 普及啓発講座、講演会、イベント等の実施
- 普及啓発に活用する資材(パネル、DVD等)の制作

38

8 子育て家庭が地域で安心して暮らせる 社会の推進

困難を抱える子育て家庭などが、地域で安心して暮らしていくために効果的な事業の企画・運営

【例】

- 困難を抱えるひとり親家庭を支援する取組の企画・運営
- 障害者(児)、発達障害者(児)及びその家族が相談できる場等を提供する取組の企画・運営

39

9 障害のある人の就労を通じた 所得向上

就労継続支援B型事業所の工賃水準の向上を図る事業の企画・運営

【例】

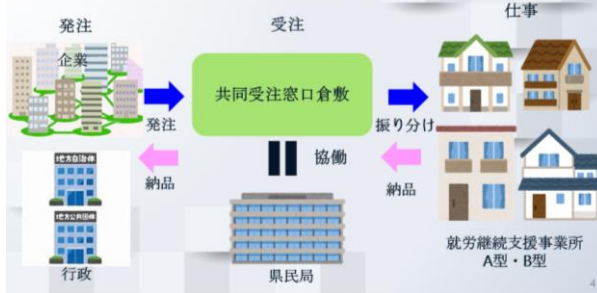
- 事業所の受注能力・経営能力の向上に向けた研修会の実施
- 地元企業と連携による受注機会の拡大に向けた取組
- 事業所間連携による商品開発や販路拡大の実施

40



I want to live like myself.
 私たちは、障がいのある人が
 自分らしい生活が送れるよう、
 工賃向上のお手伝いをしています。

「共同受注窓口倉敷」の仕組み



テーマ9 R5年度事業 地元企業からの受注機会の拡大と工賃向上に向けた「共同受注窓口倉敷」の定着
 特定非営利活動法人まこと



10 みんなで取り組む儲かる農業

地域の人材を活かし、スマート農業や使われていない農地の活用、地域農業の在り方の検討等に取り組む事業の企画・運営

【例】

- 地域に合わせたスマート農業技術の導入実証等の取組
- 未使用農地等で新たな作物等を導入して地域を活性化する取組
- 将来の農業の在り方検討による地域農業発展に向けての取組

11 目指せ日本一！地域ぐるみで和牛振興

質の高い和牛生産に向けて、先進技術導入やPR活動により地域ぐるみで和牛の振興を図る事業の企画・運営

【例】

- ICT技術や先進技術導入による高品質な和牛生産の取組
- 耕畜連携による飼料生産、堆肥生産による地域循環型農業の取組
- イベントやスタンプラリーなどによるPR・誘客活動の取組

43

12 地域で取り組む鳥獣害対策

農作物に被害を及ぼすイノシシやシカ等について、捕獲から「ジビエ」としての活用等まで地域ぐるみで対策する事業の企画・運営

【例】

- 鳥獣被害軽減のための捕獲方法や捕獲鳥獣の処分方法の検討
- 狩猟体験、ジビエ調理体験など地元消費者や観光客向けツアーの開催
- 質の良い地元産ジビエを安定的に供給していく仕組みづくり

44

13 私たちの暮らしと土木

生活のために不可欠な土木施設(道路、河川、海岸、港湾、公園等)について、その魅力や重要性を周知し、理解を深めるための事業の企画・運営

【例】

- 土木施設の魅力と重要性を認識してもらえるツアー・イベントの開催
- 定期的な土木施設や建設現場のパンフレット作成及びPR活動

45

14 その他

1～13のテーマには該当しないが、事業の趣旨に沿うもので効果的であると特に認められる事業

46

【団体のメリット】

- ・県民局の補助を受けることで、団体の**社会的信用が高まり、地域活動団体への理解・評価が得られる**
- ・事業の実施により活動の場が広がり、**他団体等との交流や連携が生まれる**
- ・団体が掲げる理念や活動目的をより**効果的に実現**できる
- ・事業の一連の経過を通じて、**責任ある組織運営と体制強化**につながる

※事務量や協議・調整にかかる時間の増加、精神的負担などのデメリットよりも将来に期待できる効果を考えてみる



©岡山県「ももっち」

47

【おわりに】

皆さんの自由な発想と情熱で、
備中地域の未来をつくりませんか

【お問い合わせ先】

備中県民局地域づくり推進課

TEL: 086-434-7003

Email: bichu-chisei@pref.okayama.lg.jp



©岡山県「ももっち」と「うらっち」

48